

学校防災推進の重点等（令和6年度）

防災教育

○教育活動全体(行事・各教科・特別活動等)を通じた防災教育の推進

行事

避難訓練前の全校防災学習(校内テレビ放送を活用)

「火事について学ぼう」



「学校にいるときに地震がおこったら」



「竜巻について知ろう」



「大雨の気象情報」



総合的な学習

4年生 防災学習:千年希望の丘見学



特別活動

6年生 防災学習:避難所体験学習



○避難訓練の実施



4月 地震避難訓練



5月 第1回火災避難訓練



7月 竜巻避難訓練



9月 洪水避難訓練、引き渡し訓練

10月 第2回火災避難訓練

○防災教育の指導方法・内容の工夫及び改善

防災教育と避難訓練の一体化を図る。

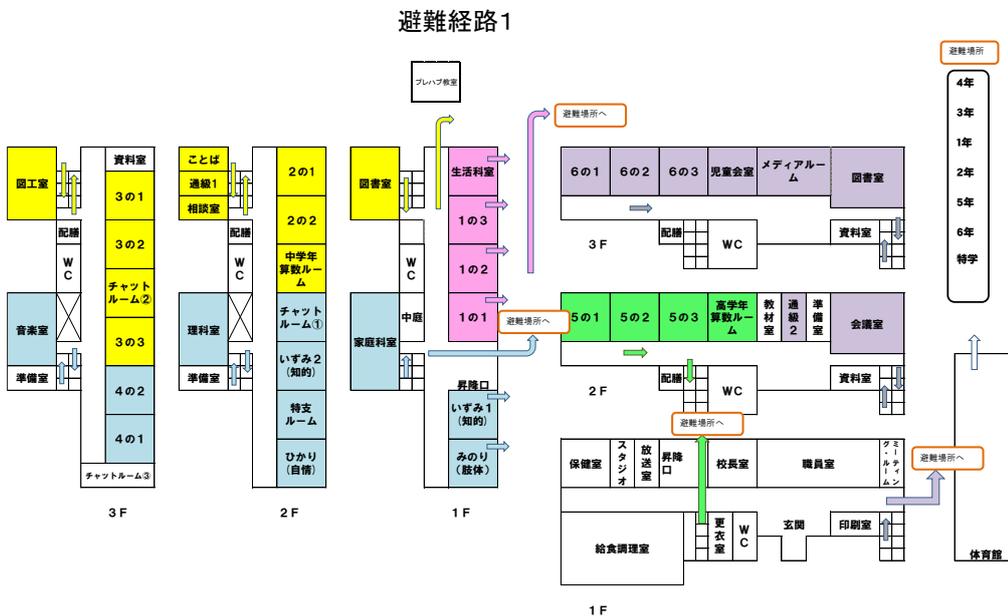
避難訓練の直前に防災学習を行うことにより次の効果を期待した。

- ① 直後の訓練に備えて、防災学習への関心が高まる。
- ② 防災学習の内容を具体的に行動して理解する。

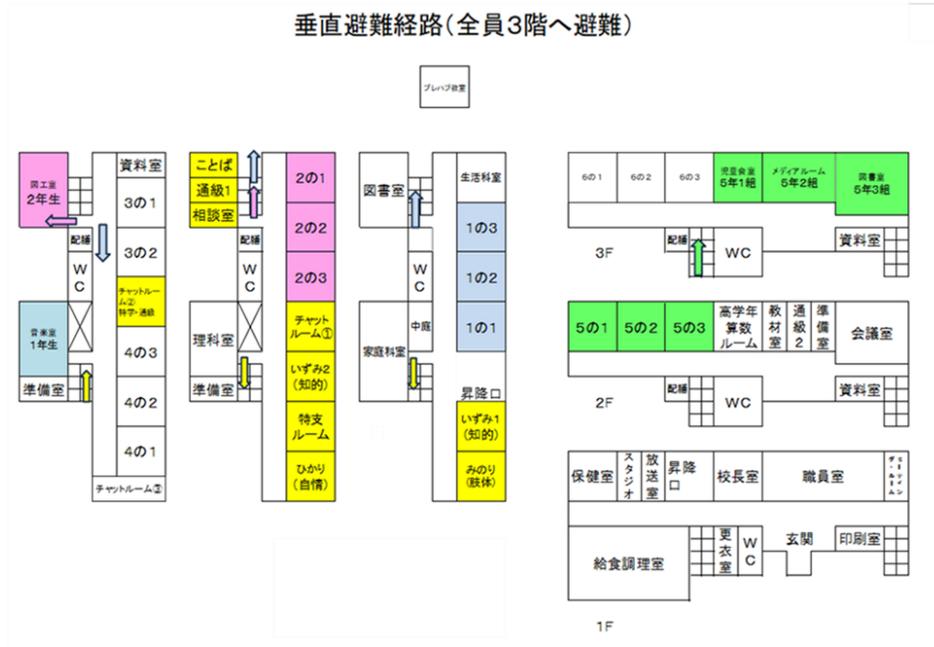
防災管理

○避難場所の設定

【火災・地震】



【洪水】



○危険箇所の確認

- 4、8月 教職員による通学路安全点検
- 7月 PTA による通学路安全点検

○防災計画及び避難所運営マニュアルの作成

※岩沼市役所作成の避難所マニュアルに依る。

○防火施設・設備の確認

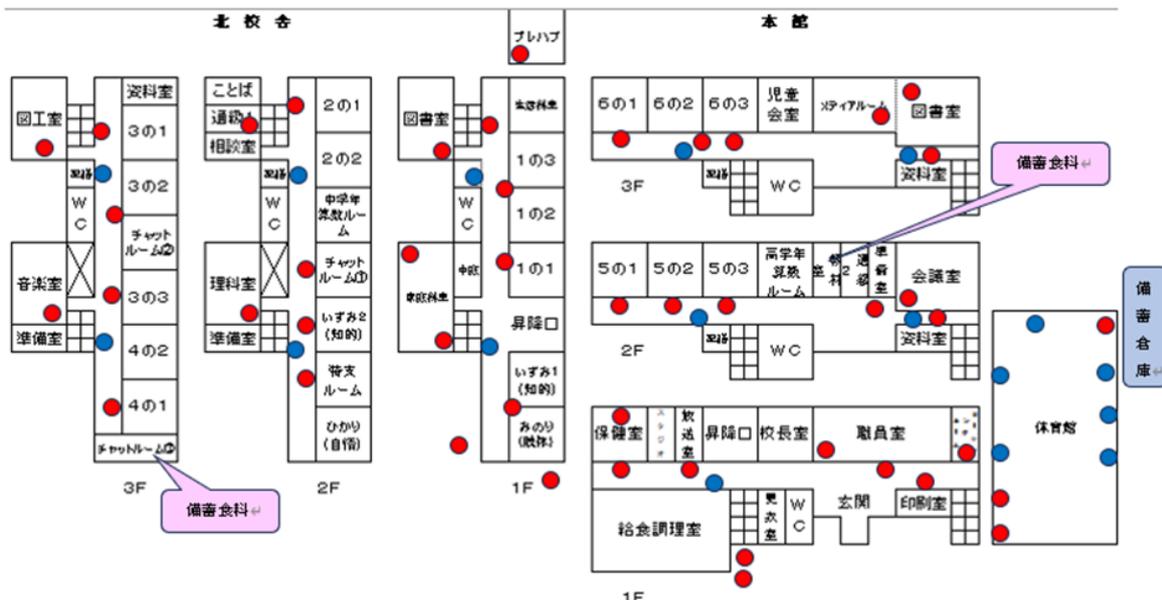
火災報知受信時の対応

火災受信機

1 「地区表示窓」で発信場所を確認する。

火災感知の時はピンクが点灯

防排煙感知の時は黄色が点灯



組織活動

班名	業務内容	必要物品
災害対策本部 校長・教頭・主幹教諭・防災主任	○校内放送による連絡や指示 ○対応の決定 ○市教委等との連絡調整 ○情報収集 ○非常持ち出し品の搬出(事務長)	拡声器、ホイッスル トランシーバー、ラジオ 懐中電灯、乾電池各種 点呼表、 持ち出し品 ・児童名簿、耐火金庫鍵
避難班 学級担任、副担任、指導助手、支援員、図書司書	○発災直後の児童の安全確保 ○本部から指示された避難場所への誘導 ○避難状況を本部へ報告 担任→学年主任→教頭→校長	
対応・検索班 主幹教諭・防災主任	○避難誘導、救護 ○初期消火 ○被害状況の確認 ○避難支援 ○全校児童の避難確認	トランシーバー
連絡班 教頭・事務長	○防災メール送信 ○保護者からの安否情報の整理	各学級の「ぼうさい個人マニュアル」

一次緊急対応

二次緊急対応	救護班 養護教諭	○負傷者の応急手当 ○負傷者の搬送要請通報	救急バッグ
	安否確認班 主幹教諭・防災主任	○安否確認メール送信 ○保護者からの返信フォームの集計 ○連絡不通児童の家庭訪問調整 ○連絡不通児童のための避難所確認班の編制	児童名簿(チェック用) 学区地図 地区名簿 防災マップ
	応急復旧班 前防災主任・業務員	○被害状況の確認・報告 ○ライフライン被害状況の把握と報告 ○危険箇所の応急処置 ○「立ち入り禁止」「使用禁止」等の表示	カメラ とらロープ、杭、ハンマー
	避難所支援班 副教務・養護教諭	○危機管理課と連携して、支援を行う。 ○病人、妊婦、要介護者等への個室(教室)準備の打合せ ○避難所内救護所の支援	防災倉庫扉鍵 安全ビブス(青・オレンジ)

※ 総括者(校長)不在時の順次代理者

1	教頭
2	主幹教諭
3	防災主任
4	副教務
5	3 学年主任(前防災主任)